

外来診療表

令和6年1月1日現在

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科(初診)	○		○		○		○		○	
呼吸器内科	○		○		○		○		○	
消化器内科	○		○		○		○	○※1 第1・3のみ	○	
循環器内科	○		○		○再診のみ		○		○	
糖尿病内科			○再診のみ				○再診のみ		○	
脳神経内科/外科			○		○		○再診のみ			
脳神経外科					○					
外科	○新患のみ		○		○		○		○	
整形外科	○		○	○急患のみ	○	○急患のみ	○		○	○急患のみ
皮膚・形成外科	○		○		○		○			
眼科			○		○ 第2・4のみ				○	
耳鼻咽喉科				○				○	○	
泌尿器科		○	○			○	○			○
乳腺外科						○				
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美容		○				○		○		

※1 事前予約の方のみ対応

■ は午前診療 □ は午後診療



MRI!

全世代の健康を支援し、進化する地域医療に挑む

【特集】

- ◎ 整形外科特集
- ◎ 新任医師の紹介
- ◎ 院内さんぽ「講堂の役割」

地方独立行政法人
くらて病院
広報誌

Vol. 2024.2

7

TAKE
ご自由にお持ち帰りください
FREE

院内
さんぽ

「講堂」の役割

当院の講堂はみなさんご存じかもしれませんが、コロナワクチン接種の会場や院内での研修開催等多くの方々を収容できる場所となっております。また鞍手町が主催する「げんき祭り」の会場としても当院の講堂は役割を担いました。みなさんもぜひ覚えておいてください。



地方独立行政法人

くらて病院

外来受付時間についてのご案内 ★月曜日～金曜日

午前:8時30分～11時30分 午後:13時30分から受付開始

【受付終了時間】新患/16時まで 再診/16時30分まで

小児科(水曜のみ)/17時30分まで

【休診】土曜・日曜・祝日 年末年始(12/29～1/3)

●初診の患者さん以外は全診療科予約制です。



www.kurate-hp.com

〒807-1311 福岡県鞍手郡鞍手町大字小牧2226番地2

TEL:0949-42-1231 FAX:0949-42-4391

整形外科

教えて？整形外科のこと Q&A

Q 整形外科の手術は痛いですか？

A 手術前に麻酔を行い、手術中は痛みのない状態になります。まれに麻酔の効きの弱い患者さんがおられますが、その際は追加で麻酔ができますのでお伝えください。局所麻酔、伝達麻酔(ブロック麻酔)などを組み合わせて痛みに対して万全の体制をとります。また、全身麻酔が必要な場合は、麻酔科専門医に依頼しています。

Q 整形外科とはどのような身体部位の手術をするものですか？

A 整形外科とは運動器官を構成するすべての組織、骨、軟骨、筋肉、靭帯、神経などの疾病・外傷を対象とし、その病態の解明と治療法の開発および診療を行う専門領域で、脊椎・脊髄、骨盤、上肢(肩、肘、手、手指)、下肢(股、膝、足、足指)など広範囲に及びます。

Q 整形外科ではどんな疾患を治療するのでしょうか？

A スポーツ傷害や交通外傷、労働災害などに代表される打撲、捻挫、骨折などの外傷は勿論のこと、変形性変化を伴う加齢疾患、骨粗鬆症、関節リウマチ、痛風、運動器の腫瘍、運動器の先天異常など、小児から老年まで幅広い患者層を治療します。なお、疾患によっては専門の医療機関に紹介させていただくことがあります。



専門医による手術から、保存的治療・リハビリテーションまでチーム医療で行います。

整形外科での令和5年度の手術件数は4月から12月までの9か月間で151例(うち麻酔科管理の手術は106例)でした。骨折などの外傷が中心ですが、関節疾患などに対する手術(人工関節手術など)も行っております。

部位別では上肢63例(肩7例、上腕2例、肘6例、手関節21例、手27例)、下肢85例(股関節46例、大腿1例、膝13例、下腿4例、足関節11例、足10例)、脊椎3例でした。

疾患別では外傷117例(骨折107例、腱損傷5例、脱臼2例、挫創1例、半月板損傷1例、靭帯損傷1例)、変性疾患(変形性関節症など)14例、神経障害7例、腱鞘炎7例、感染3例、壊死2例、腫瘍1例でした。

外傷に関しては、基本的にギプスなどの外固定を用いた保存的治療を行いますが、その適応範囲を超えた状態(例えば、ずれの大きな骨折で変形治療が許容されない場合など)や疾患および患者さんの状態(例えば、ご高齢で寝たきりになってしまう可能性が高い場合など)により積極的に手術を行っております。

変形性関節症などの変性疾患に対しては鎮痛剤投与、関節内注射、装具作成や必要に応じてリハビリテーションなどの保存的治療から開始し、改善しない場合は手術を検討しております。状況に応じて手術を早期にお勧めする場合があります。

なお、患者さんご本人やご家族と検討した上で治療法を決定させていただいております。また、外傷や疾患の程度および状態によっては他の医療機関に紹介させていただくことがあります。

新任医師の紹介

今年から赴任した麻生佳裕と申します。

九州大学総合診療部や札幌徳洲会病院消化器内科などで研修して来ました。

消化器科を中心に診療を行っていく事になると思いますが、それ以外の内科についても、ある程度は対応できると思いますので、宜しくお願い致します。



消化器内科
麻生 佳裕
あそう よしひろ